

令和4年度「学校評価アンケート」の集計結果報告

先日実施しました、保護者への「学校評価アンケート」の集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

(A : あてはまる B : どちらかといえばあてはまる C : どちらかといえばあてはまらない D : あてはまらない)
 評価記号 : ◎=A+Bが90%以上 ○=A+Bが70%~89% △=A+Bが50%~69% ▲=A+Bが50%未満
 比較記号 : ↑=前年度アンケートと比較して5%以上あがっている。 ↓=前年度アンケートと比較して5%以上さがっている。

項目	番号	内容	A	B	A+B	C	D	C+D	評価	教・生	比較	
学校経営全般	1	学校は、子どもや学校の様子をわかりやすく保護者に伝えている。	30.4	60.9	91.3	5.8	2.9	8.7	◎		↑	
	2	学校は、子どもが楽しく通える学校づくりに努めている。	34.8	59.4	94.2	4.3	1.4	5.7	◎	生1 教1		
	3	学校は、校舎内・外の環境美化に努めている。	42.0	53.6	95.6	1.4	2.9	4.3	◎			
	4	学校は、人権を大切に、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。	31.9	59.4	91.3	5.8	2.9	8.7	◎	教5		
学習・学校生活	5	学校は、子どもの悩みや問題について適切に関わっている。	27.5	58.0	85.5	13.0	1.4	14.4	○	教7		
	6	学校は、わかりやすい授業をつくろうとしている。	30.4	56.5	86.9	13.0	0.0	13.0	○	教2		
	7	学校は、社会性を身につけるための教育活動を行っている。	29.0	60.9	89.9	8.7	1.4	10.1	○			
保護者・地域との連携	8	学校は、保護者の思いや願いを受けとめ、応えようとしている。	23.2	68.1	91.3	7.2	1.4	8.6	◎	教7		
	9	学校は、地域・保護者と連携して教育を進めようとしている。	30.4	62.3	92.7	5.8	1.4	7.2	◎		↑	
	10	学校へ、子どものことに関わって気軽に相談できる。	33.3	56.5	89.8	10.1	0.0	10.1	○		↑	
	11	学校は、保護者が授業や行事を参観する機会を適切に設けている。	49.3	44.9	94.2	5.8	0.0	5.8	◎		↑	
	12	学校は、緊急時の対応について児童や保護者に知らせている。	47.8	47.8	95.6	4.3	0.0	4.3	◎			
一貫教育について	「話す」「聞く」「読む」「書く」力	13	子どもは、しっかりと話をするようになってきた。(話す力)	24.6	50.7	75.3	20.3	4.3	24.6	○	生4 教3	↓
		14	子どもは、最後まで話を聞けるようになってきた。(聞く力)	31.9	52.2	84.1	13.0	2.9	15.9	○	生5 教4	
		15	子どもが、家で本を読む姿をよく見かける(読む力)	10.1	18.8	28.9	49.3	21.7	71.0	▲	生6	
		16	子どもは、必要などき進んで書くようになってきた。(書く力)	14.5	42.0	56.5	34.8	8.7	43.5	△	生7	
	学力を高めるためのきまり	17	子どもは、誰に対しても、進んであいさつするようになってきた。	36.2	36.2	72.4	21.7	5.8	27.5	○	生2,8	↓
		18	子どもは、整理整頓を心がけるようになってきた。	5.8	26.1	31.9	50.7	17.4	68.1	▲	生3,9	↓
	英語力の向上	19	子どもは、家庭でも英語を使うことがある。	11.6	27.6	39.2	37.7	23.2	60.9	▲	生10	
	郷土意識の向上	20	子どもは、明日香など地域のことについて興味をもってきたようだ。	29.0	44.9	73.9	23.2	2.9	26.1	○	生11, 12	
		21	子どもは、家庭でも学校で学んだ明日香のことを話すことがある。	29.0	43.5	72.5	23.2	4.3	27.5	○		
	学力の向上	22	子どもは、学校の授業はわかりやすいと言っている。	17.4	47.8	65.2	31.9	2.9	34.8	△	生13, 14 教2	↓
		23	子どもは、学校の授業について家で話をしてくれることが多い。	14.5	31.9	46.4	44.9	8.7	53.6	▲		↓
	体力の向上	24	子どもは、時間を見つけて進んで運動をするようになってきた。	17.4	37.7	55.1	29.0	15.9	44.9	△	生18	↑
		25	子どもは、家でも運動をするようになってきた。	10.1	34.8	44.9	39.1	15.9	55.0	▲	生18	↑
	学校生活	26	子どもは、友達や先生から大切にされている。	46.4	50.7	97.1	2.9	0.0	2.9	◎	生17 教6	
		27	子どもは、仲のいい友だちがいる。	60.9	30.4	91.3	7.2	1.4	8.6	◎	生25	
		28	子どもは、部活動や委員会活動、運動会等の学校行事に積極的に参加している。	56.5	30.4	86.9	13.0	0.0	13.0	○	生23 教8	
家庭学習	29	子どもは、宿題や塾の学習以外で、家庭学習をすることが増えてきた。	11.6	40.6	52.2	34.8	13.0	47.8	△	生19	↓	
	30	家庭で、時間を決めて学習するように教えている。	13.0	52.2	65.2	27.5	7.2	34.7	△	生19	↑	
	31	家庭で、子どもと一緒に読書をすることがある。	5.8	13.0	18.8	44.9	36.2	81.1	▲			

保護者のみなさまには、お忙しい中をアンケートにご協力いただきありがとうございました。
 「学校教育について」は↑、「一貫教育について」は↓がありました。
 「学校教育について」は、マークがついていない項目も、「あてはまる」が85%以上の高い水準で移行しています。概して、「保護者は聖徳中学校の教育方針、及び、教育活動に賛同し、子どもが安心して、安全に学習できる場だと考えていただいていることがうかがえます。」
 昨年と比較してみると、「11 学校は、保護者が授業や行事を参観できる機会を適切に設けている」に↑がついているのは、授業参観や学年懇談、体育祭、聖中祭等、コロナ禍で中断していた活動を感染症対策を講じながら行ったことが評価されたと思います。「1 学校は、子どもや学校の様子をわかりやすく保護者に伝えている」、「9 学校は、地域・保護者と連携して教育を進めようとしている」は、こまめに発行される学年通信や学年懇談、三者懇談での対応が評価された数値だといえます。生徒アンケートでも92.7%の生徒が「三者懇談で十分話し合えた」と回答しています。
 子どもの安全に関わる、保護者「12 学校は、緊急時の対応について生徒や保護者に知らせている」95.6%、生徒「22 身近な危険がよくわかった」92.6%は、学校で行った避難訓練もあるが、生徒の安全を脅かす内容の脅迫メールの対応として、下校時にスクリーンを配信し、子どもの安全のために家庭との連絡を密に行った結果でだろうと考えています。
 一方で、「一貫教育について」は↓が見られる。保護者のみなさまの子どもに対する期待の高さと思われるが、この結果は生徒アンケートの結果を連動しており、生徒自身の振り返りにも関連項目に↓がついています。特に「身の周りの整理整頓」は保護者からは厳しめの評価となっています。来年度から一貫教育は新しいステージに入ります。一貫教育が目指す生徒像を今の生徒に落とし込めるよう、教師が研修していくことも大事だと考えます。
 最後に、保護者「26 子どもは、友達や先生から大切にされている」97.1%、生徒「17 先生は努力したことをほめてくれる」89.0%、教師「6 生徒のがんばりを認め、ほめることができている」95.2%は、子ども達に自己有用感を感じさせ、安定した自己肯定感や自尊感情を育てていると思われる。これが聖徳中学校の落ち着きをもたらしているといえる。来年度はこの数値を100%にできるよう研修していきたいと思います。
 本年度も、聖徳中学校の教育をすすめていくにあたって、保護者のみなさまの多大なご理解とご協力をいただいたことを心から感謝しております。今回の集計結果を参考にして、来年度の教育活動がより充実するように努めて参ります。来年度も引き続き、ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。